

2023年
令和5年
2月号

広報 たっこ

ありがとう！
清水頭小学校！

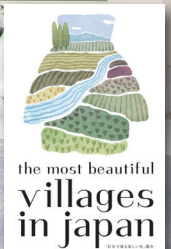
12月3日、清水頭小学校で、12月17日、上郷小学校で閉校記念式典が開催されました。
詳しくは5・6ページをご覧ください。

ありがとう！
上郷小学校！

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
新年のあいさつ
清水頭小学校・上郷小学校閉校記念式典
- トピックス…………… 7
「歴史の窓風景画」第5弾完成報告会
商品開発勉強会～キムチ作りに挑戦～ ほか

- お知らせ…………… 9
- 公民館情報…………… 12
令和4年度生涯学習町民研修会のお知らせ ほか
- 図書館情報…………… 13
「若い人に贈る読書のすすめ」展示と貸出
- 情報スクランブル…………… 14
学校の話 かみごうこども園 ほか





新年のあいさつ

田子町長 山本晴美



新年あけましておめでと
うございます。

令和5年が、町民の皆様
にとりまして、昨年よりも
災害のない年となり、世界
情勢の安定化とともに住み
良い年になりますようにと
念願いたします。

新型コロナウイルス感染
症の第八波が猛威を振るい
インフルエンザの流行も懸
念される中、町民の皆様
におかれましては、感染防
止対策を徹底していただき、
新年を迎えることができま
したことに感謝申し上げます。

本年の新型コロナウイルス
感染症及び他の感染症対
策では、これまでと同様に、
マスクの着用や手指消毒、
部屋の換気、人との距離を
保ち密を避ける等、基本的
な感染防止を徹底する他、
オミクロン株対応の2価ワ
クチン及び、インフルエン
ザワクチンの接種を開始い
たしましたことから、罹患

防止や重症化防止を期待し
ているところであり、ワク
チンの活用により、感染の
少ない年となるよう願って
おります。

本年は、第六次総合計
画・後期五箇年実施計画の
3年目となりますが、引き
続き新型コロナウイルス感
染拡大に警戒をしつつ、各
施策を力強く展開してい
ます。

それでは、施策の推進に
あたりまして重点的に取り
組む5つの項目についてご
説明いたします。

◆1つ目は「産業の活性化
について」であります。

令和5年は、新型コロナ
ウイルス感染症、円安、世
界の情勢不安などによる、
疲弊した地域経済の回復を
期待し各種事業を展開して
まいります。

まず、収入保険加入の推
進であります。自然災害

等による減収や市場価格の
下落、ケガや病気での収穫
不能など農業者の経営努力
では避けられない収入減少
に対し、農業者等が自らリ
スク回避への備えをするも

ので、保険加入者一人につ
き、2箇年補助を実施する
こととし、被保険者が支払
うべき残り50%の保険料の
うち、掛け捨て部分の保険
料と事務費の合計額に対し
て1年目に25%、2年目に
15%を補助するものであり
ます。このことにより農畜
産業の安定的な経営を図る

ものであります。
また、第一次産業の担い
手を確保するために、令和
5年度から町独自の新規就
農者確保対策を実施したい
と考えております。定着に
必要な資金的な支援の他、
アグリカレッジを開講し、
学びの場と仲間づくりを進
め、後継者の確保育成に努
めてまいります。

町最大の財産であるにん
にくに關しましては、令和
5年度には、たつこにんに
く生産開始から60周年を迎
えることに伴い、記念行事
を実施するほか、たつこオ
リジナル品種の分譲価格を

令和4年から令和6年の3
箇年にわたり通常価格の半
額で分譲し、町内外にん
にく導入60周年を広く理解
していただくとともに、生
産拡大に向けた支援を実施
してまいります。

林業分野においては、三
八地方森林組合に対し、「森
林整備推進事業」を実施す
ることにより、町内の民有
林の保育や伐採・造林を進
めて、森林に対する関心を
高め、森林の整備と成長産
業化を目指してまいります。



美六姫種分譲

また、長期的・安定的な林
業の推進と森林所有者の意
識啓蒙と利便性の向上のた
め、三八地方森林組合の職
員を庁舎内に常駐してい
ただくこととしております。

畜産分野においては、北
里大学・三戸畜産農業協同
組合との連携協定に基づ
き、畜産の振興と資源循環
型農業の更なる推進に向け
て、ET技術の可能性を検
討・実証し、畜産カレッジ
の開催により肥育技術の向
上や仲間づくりなど、具体
的な取り組みを進めてまい
ります。

商工振興分野において
は、地域経済の振興として
令和3年度から実施してい
る空き店舗等活用事業によ
り、町内の空き店舗や既存



種もみ支援



みろく館

の店舗等の改修支援を進め、事業者の意識向上やサービス向上を促進することにより、地元業者や商店街の魅力向上を推進いたします。好評をいただいている、家族のきずな便は継続して実施することとし、絆で結ばれている家族とふるさとを確かめられる機会として活用を期待しております。観光分野では、Takko Visitor Center (タッコビジターセンター) みるく館の専用駐車場を整備し、観光客や町民など来訪者の利便性を高め利用を促進いたします。また、近隣市町村と連携し、観光地や食・お土産など、観光情報をまとめ、より良い周遊コースを提案できるよう整備を進めてまいります。

にんにく三大イベントをはじめとする各種イベントについては、コロナ等感染症対策を徹底しながら、お客様ニーズを考慮して、通常開催を基本に取り組んでまいります。多くのお客様には楽しんでいただき、にぎわいの創出と町内産業の活性化を図ってまいります。6次産業化の推進につきましては、農産加工の技術向上とマーケティング調査販路の拡大を目指して人材育成に努めてまいります。特に今年は、加工技術を充実させることを目的に、冷凍装置を活用して、冷凍加工品の開発を進め、出荷調整や有利販売ができる仕組みを構築いたします。

◆2つ目は「田子町型地域共生社会の実現に向けて」であります。

本年は、地域共生ケアシステムがより機能を高め役割を果たすことができるよう、保健医療、地域福祉、子ども子育て、障害福祉、住民生活の各専門部会がそれぞれの課題に対して実証

的取り組みを展開しながら、住み慣れた場所に生き生きと暮らし、サービスが必要な方に適切な対応を行い、住んで良かった、住みたいと感じていただければ、田子町型地域共生社会の実現に向け取り組んでまいります。

◆3つ目は「町内3小学校の統合について」であります。

本年4月から清水頭小学校、上郷小学校を田子小学校に統合し、新たな田子小学校としてスタートいたします。昨年、田子町立小学校統合準備委員会において、統合に向けての課題の整理や協議・検討を進めてまいりましたが、児童の通学に



田子神楽養成講座

関する配慮や環境の変化に対応する心のケアなどへ対応するため、スクールバスの運行見直しや特別支援教育支援員の継続した配置、総合学習での清水頭や上郷地区への協力依頼など、地元学、地域学を推進し、児童の教育環境の充実に努めてまいります。

また、南部信直公・利直公の時代から脈々と受け継がれている「田子神楽」の保存・伝承に努め、後継者育成、芸術・文化活動を奨励し、郷土愛の醸成を図ってまいります。

◆4つ目は「防災・減災について」であります。

昨年8月の大雨災害では、線状降水帯の発生により、西津軽方面で多大な被害をもたらしました。このことは、我が町においても、同様の災害が発生しうることを意味しており、これまで以上に防災・減災に備える必要を感じております。

行政といたしましては、国土交通省、青森河川国道事務所長、青森県県土整備

部長、青森県気象台長とのホットライン、自衛隊及び八戸広域消防本部への出動要請など、適時適切な連絡体制を確認し、対応いたします。また、住民の皆様には、配布しております防災マップにおけるハザードマップの確認や、地域防災マップの作成を通じて、身近な危険箇所の確認や避難経路、要配慮者の存在の確認や避難及び救出のイメージづくりなどをお願いいたします。

また、消防体制の充実強化につきましては、第六分団の消防車両を購入・配備するほか、消防団員の確保対策として、処遇改善や積極的な募集活動に努めてまいります。また、備蓄品や災害調査用ドローンなど、各種資材等の運用を想定した訓練や研修を進め、これまでに育成した防災士と自主防災組織との連携を図りながら防災活動や地域活動の充実を図ってまいります。

◆5つ目は「その他の取り組みについて」であります。心と体の健康につきまし

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆スノーシューで散策してみませんか？

地域おこし協力隊の五十嵐です。田子町の冬の新しい魅力創出の一環で、田子町観光協会主催のスノーシュートレッキングの体験会が2月に開催されます！



スノーシューは、いわゆる「かんじき」。雪の上でも下に沈まず、雪上を自由に歩き回ることができます。ふかふかな雪の上を歩きながら、雪の上についた動物の足跡を探してみたり、山の上からの壮大な景色を楽しんだり、雪を楽しむ田子町の新たなアクティビティになるんじゃないかと思っています。

運動不足になりがちなこの冬の時期、スノーシューで森の中を散策してみませんか？ 体験会の詳細は、みろく館スタッフまでお問い合わせください。

◆移住支援について

こんにちは！ 地域おこし協力隊の木村知子です。突然ですが、私は協力隊退任後も（パン屋開店と並行して）田子町の「移住」に関する仕事を続けられないかと思っています。着任してから現在まで多くの方とつながり、現状を良くしたい、町でこういうのがあったらいいよね、自分でもっとこういうことやりたいんだよね、といった声も少しずつもらえるようになりました。県外のような活動をしている方ともつながり、この活動で得られたものは大変大きく、ぜひ今後もこれらを活かさないかと思ったのがきっかけです。展望を語る人がいる町の未来は明るいです。今後、行政や協力隊の枠を超えて、田子町やたっこにんにくが持つアピール力を活かして、もっと多くの人に届くように動いたり、移住体験住宅の管理や移住希望者が住める住居の紹介をしたりということを考えています。また動きがあったら報告できればと思います。

◆移住者がこの冬に思うこと

こんにちは！ 地域おこし協力隊の木村治樹です。私事ではありますが、田子町に移住してきて2年目の冬を迎えております。去年は初めてのことに驚きの連続でしたが



(体験したことのない寒さ、日々の雪かき、水抜き、出発前の車の暖気、ほぼ氷上での車の運転など)、今年は少しは余裕を持って迎えることができたと同時に、ウィンタースポーツなどを楽しみたいと思っております。家からすぐの距離にスキー場があること。奇跡のような雪景色を楽しめること。この時期だからこそ美味しい食材にありつけること。

地方だからこその特権だと改めて思いますし、まだまだ自分が知らない冬の楽しみ方を見つけたいです。ぜひ皆様教えていただけたら幸いです。

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

ては、町民誰もが、元気で充実した毎日を送ることができるよう、心と体の両面での継続した健康づくりが重要であります。

心の健康づくりでは、よい良いコミュニケーションを心がけること、生きがいづくりと笑顔づくりを心がけることが大切であります。本年は、これまでコロナ禍によって活動を自粛していた、地域ふれあいサロンの活動や文化活動を奨励・推進してまいります。

体の健康づくりでは、疾病の早期発見・早期治療が重要であるため、特定健診

や各種がん検診等を勧め、特定健診受診率65%を目標に取り組み、体を動かす習慣づくりとして、ラジオ体操や町民グラウンドを活用してのナイトウォーク、各種スポーツ活動を推進いたします。

また、新型コロナウイルスス、インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、風しん等の予防接種については罹患防止、重症化防止のため、感染症や効果などの周知に努めてまいります。

交通安全に関しましては、昨年、一般の歩行者及び児童生徒の安全と交通事

故防止の啓蒙のため、青森県では初めてとなる「ゾーン30プラス」を整備したほか、交通死亡事故ゼロ3千日を達成しました。町民の皆様、交通指導隊をはじめ、関係団体等の日頃の取り組みの成果であると感謝しております。

本年は「交通死亡事故ゼロ3690（みろく）日」を達成する年となるため、町民、関係団体、行政が丸ごととなって目標達成に向けて取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。

世紀越えトンネルの整備

促進については、青森県新広域道路交通計画において八戸鹿角圏域間として当路線が掲載され、構想案として認知されたことは大きな成果であります。また昨年には、本パイパスルートの整備効果や期待される効果について、最新のデータを反映したものといたしましたので、関係部署並びに関係自治体とともに、早期実現に向け要望活動を展開してまいります。

以上、重点的な取り組みと主な方向性についてご紹介いたしました。詳細については、自治会総会などでご紹介する、令和5年度町が取り組む予定の主な事業や、令和5年度版まちの仕事帳をご参照願います。

本年も、役場は町民の役に立つ場所として、利便性を高め、効率化を図りながら、気軽にお越しいただけるように職員共々取り組んでまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。令和5年の年頭にあたりましてのごあいさつとさせていただきます。

清水頭 小学校 閉校記念式典



12月3日、田子町立清水頭小学校の閉校記念式典が執り行われました。田子町立小学校の統合に伴い、今年度末に閉校する清水頭小学校の閉校記念式典には、最後の児童となった11名の在校生や、卒業生、保護者、地域の方など約140名が足を運び、創立146年の歴史を振り返りながら、思い出あふれる学び舎で閉校を惜しみました。

■ 呼びかけ「児童の言葉」

『ありがとう清水頭小学校』（抜粋）



たくさんの先輩たちが、146年の歴史を作り上げてきました。

明治9年、田子小学校の分校となり、始まった清水頭の教育。その後、「清水頭尋常小学校」、「清水頭国民学校」と歴史を重ね、昭和22年、「田子町立清水頭小学校」として、新たなスタートを切りました。昭和51年に100周年をむかえ、平成8年には、120周年記念式典が盛大に開催されました。

このような歴史の中で、くり返されてきた、季節の営みがあります。

- 春 1年生に梅の木が贈られる入学式。
- 夏 みんなの笑顔がかがやく地域ぐるみ大運動会。
- 秋 校庭に舞い散るホオノキの大きな葉。
- 冬 創遊村229スキーランドでのスキー教室。

自然豊かな清水頭で、たくさんの思い出が作られました。そして、最後の一年となった令和4年度。わたしたちは、「えがお 真心 はばたく夢」の児童会テーマのもと、さまざまなことに取り組んできました。

青空に、色とりどりの風船をとばした、「バルーン・リリース」。学習発表会で、保存会の方と共演した、「ナニヤドヤラ」。地域や学校への感謝とこれからの思いを表現した全校劇「わたしたちの清水頭」。この1年間、地域の方々と一緒にたくさんの思い出を作ることができました。

3月で清水頭小学校は閉校しますが、清水頭はいつまでもほくたちのふるさとです。地域の人々の温かさ。支え合ってきた仲間。四季の変化を感じる豊かな自然。清水頭の良さは、これからも続いていきます。この先、どんなことがあっても、清水頭で育てた夢や想いを力に変え、未来に向かって強く羽ばたきます。これまで清水頭小学校に関わってくださった全ての方々ありがとうございました。

そして、わたしたちの清水頭小学校 ありがとう。

■ 校長あいさつ（抜粋）

出町 智 校長

本校は明治9年、田子小学校の分校として千葉喜代氏自宅内において教育を行ったのがはじまりで、以来、明治、大正、昭和、平成、令和と、五つの時代を股にかけ、146年間という長きに渡って輝かしい歴史と伝統を刻んでまいりました。これまでの卒業生は1,252名を数え、学区はもろん地域社会の各界において大いに活躍されておりますことは、私どもの誇りです。

本校の閉校にあたり、これまで歴史と伝統を築いてこられました歴代の教職員の皆様と、それを常に支え、献身的にご協力を賜った歴代のPTAの皆様へ、感謝を申し述べさせていただきます。

大正2年、現在のPTAにつながる児童保護者会が設立され、以来、児童の在籍に関わらず物心両面で清水頭小学校を支えてくださいました。平成25年には父母と教師の会設立100周年という本校PTAにしかできない祝賀会を盛大に開催しました。常に学校のため、子どもたちのために、労を惜しまず尽くして下さる皆様のお姿に、これまで勤務した教職員がどれだけ勇気づけられ、励まされてきたことか。これまでのご厚情に学校を代表してお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

在校生の皆さん、4月からは、それぞれ新しい道に進むこととなりますが、ここ清水頭で学び培ったことに自信と誇りを持ち、さらに強く、たくましく成長してくれることを願っています。いずれは地域で活躍する人材となり、大いに地域を盛り上げてくれることを期待しています。



○田子町ナニヤドヤラ保存会との式典アトラクション

上郷 小学校 閉校記念式典



12月17日、田子町立上郷小学校の閉校記念式典が執り行われました。田子町立小学校の統合に伴い、今年度末に閉校する上郷小学校の閉校記念式典には、最後の児童となった在校生や、卒業生、保護者や地域の方々、歴代の学校関係者など約150名が足を運び、上郷小学校統合後50年の歴史を振り返りながら、思い出あふれる学び舎で閉校を惜しましました。

■呼びかけ「わかれのことば」(抜粋)



熊原川の水音がひびき、山々にかこまれた自然いっぱいのここ上郷に僕たちの上郷小学校が誕生したのは、昭和47年でした。昭和49年には新校舎が完成。

羽ばたく鶴を表す校章ができ、立派な校旗が完成したのは昭和50年のことでした。

昭和52年には校歌ができ、水亦分校の新しい仲間を昭和60年に迎え、上郷の地にたった一つの小学校となりました。

令和5年3月31日に、50年の歴史が幕を閉じることになり、ぼくたちは、最後の1年をかけ抜けるアンカーとして、先輩方から受け継いだ伝統を守りながら、一生の思い出に残る年にしようと、全校児童9名が力を合わせ、いろいろなことに挑戦してきました。

泥にまみれて、みんなでたくさん苗を植えた田植え。

最後まで、力いっぱい走った大運動会。

地域の方々と完成させた50周年の人文字。

協力と思いやりの心で、楽しく活動できた宿泊学習。

雨の中、全員が夏坂まで歩き通した炊事遠足。

統合50周年記念式典では、たくさんのお客様に緊張しながらもよびかけや学習発表会の劇、音楽、そして子ども神楽で練習したことをすべて発揮できました。

今、閉校を前にして、大好きな上郷小学校で学んでこられたことを一生の誇りとし、地域の方々を支え続けてくださったことに心から感謝しながら、この学び舎と上郷の地で過ごせる残りの日々を大切にしていきます。

来年度、田子小学校そして中学校へ行ってから、友達をたくさん作り、上郷のよさをみんなに伝えていきます。

さようなら上郷小学校。本当に、本当に、ありがとうございました。



■校長あいさつ(抜粋)

大角 貫 校長

上郷小学校は、昭和47年に旧上郷小学校、関小学校、遠瀬小学校、夏坂小学校が統合し、昭和60年に水亦分校を統合し、50年の間に、1,060名の卒業生を世に送り出してきました。

統合した時に、校舎以外に何もなかった上郷小学校のために、多くの保護者や地域の皆様が、休日返上で校庭整地、芝生張りなどの環境整備にご協力くださったと伺っています。このような地域の皆様に温かく見守られながら、本校の子どもたちは、安心してのびのびと育つことができました。

上郷小学校は、間もなく閉校しますが、ここで50年間、たくさんの卒業生とともに数々の思い出が作られてきたことは、上郷小学校に関わったすべての人たちの心に生き続けてくれると思います。そして、卒業生や地域の皆様によって、上郷小学校のすばらしさを語り継いでいってほしいと願っています。

児童の皆さんは、伝統ある上郷小学校のバトンを引き継いだ最後のランナーです。ゴールテープを切るまでの残りの3カ月半、たとえどんな困難があったとしても、みんなで力を合わせて乗り越え、チーム上郷として最後まで明るく元気に走り切る責任があります。上郷小学校の最後の子どもたちが、皆さんでよかったと思っただけのよう、一日一日を大切に過ごしてください。

これまで、上郷小学校へのご指導ご支援を賜りました保護者の皆様、後援会の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様、これまで本当にありがとうございました。



○式典アトラクション「上郷子ども神楽・校歌の合奏」

「歴史の窓風景画」第5弾三元成報告会(※写真1)

11月28日、画家の田村まさよしさんと、監修を務めた「NobuとToshi」の著者の木村明彦さんが山本晴美町長のもとを訪れ、「歴史の窓風景画」第5弾の完成を報告しました。

これは、南部信直公・利直公の時代と現代を結び、歴史的背景を知ることによって郷土愛を醸成することを目的に作成しています。第5弾を迎えた今回は、「長牛の戦い(鹿角合戦)の出陣」の様子を描いた風景画が作成されました。

木村さんからは、「秋田氏に長牛城(現在の鹿角市)を奪われ、南部信直と父の高信が田子の地侍を兵に加えて長牛城を奪還するべく、田子城を出陣する様子を描いていただいた」などの解説があり、田村さんは「北鹿新聞の連載で、毛馬内盆踊りの絵を描いていたことがあって、今回、文献

を調べていくと、毛馬内盆踊りは、長牛の戦いでの労を労うために生まれたことを知った」などと作成秘話について語りました。

しあわせのまちづくり 結婚祝い金贈呈式(※写真2・3)

11月28日と12月15日、役場公室で「田子町しあわせのまちづくり結婚祝い金贈呈式」が行われました。

この事業は、若者世代の夫婦が婚姻から継続して1年以上田子町に居住するなどの条件を満たした場合、夫婦に結婚祝い金を贈呈するものです。

贈呈式では、山本町長が「今後も仲のいい家庭を築いていっていただきたい」と結婚祝い金を手渡しました。対象となったご夫婦は「朝起きたらおはようと言ったり、帰ってきたらたただいま等、当たり前ことができると話していい楽しい家庭を築いていきたい」、「こ

ういう町の支援は非常にありがたい。こういうことがあってこそ子育てに関心を持てると思う」と話していました。

今年で事業開始から64組目、今年度7組目の贈呈となります。今回対象となったご夫婦は次のとおりです。
▽工藤翔・彩夫妻(七日市)
▽佐藤秀樹・幸恵夫妻 (サンモール)

商品開発勉強会「キムチ作り」に挑戦(※写真4)

12月8日、田子町中央公民館調理室で商品開発勉強会が行われました。

これは、農産加工品の品質向上及び新たな製造技術の習得を図り、新商品の開発に役立てるため、田子町と田子町農産物美人華プロジェクト委員会が主催し開催しているものです。

今年度4回目となった今回は、キムチ作りをテーマ



(写真2) 対象となったご夫婦
(11月28日)



(写真1) 報告会の様子



(写真3) 対象となったご夫婦
(12月15日)

に、田子町6次産業相談員の山本忠志さん（青森県6次産業化アドバイザー）と佐野房さん（野々上）を講師に行われ、11名の参加がありました。

勉強会では、キムチを作る上での調味料の入手方法や、食材等について説明があり、参加者は、「難しいと思っていたが、意外に簡単なので、家でも作ってみたい」と話していました。

街路灯で町を明るく

（※写真5）

12月19日、東北電力ネットワーク株式会社八戸電力センターの森善則所長と、施工を行った株式会社ユアテック八戸営業所の今彰夫所長が役場を訪れ、街路灯寄贈式が行われました。

これは、東北電力ネットワーク株式会社の「電気を通じて地域社会の明るい街づくりおよび安全・防犯に寄与し、地域に寄り添って

いく」考えのもとで行われたものです。

森所長は、「地域貢献の一環として、街路灯の寄贈を昭和40年から続けています。町の灯りにしていただき、地域の安全安心につなげてほしい」と話しました。目録を受け取った山本町長は「これまで何回も寄贈していただき、町の灯りがついて町が明るくなりました。防犯意識の向上に繋げるため大切に使用させていただきます」とお礼のあいさつをしました。

今回、寄贈されたのはLED街路灯5基で、すでに取り付けは完了し、通学路やバス停付近の町道等に設置されています。

宇藤裕夫前教育長

地方教育行政功労者表彰を受章

（※写真6）

12月20日、役場第一会議室で宇藤裕夫前教育長への地方教育行政功労者表彰の

伝達が行われました。

これは、地方教育行政において、その功労が特に顕著な教育委員会の委員、教育長を文部科学大臣が表彰し、その功に報いるとともに、地方教育行政の発展に資することを趣旨として実施されるものです。

表彰状の伝達を受けた宇藤前教育長は、「町民みなさんの支援があつて教育長を10年務めることができました。皆さんに感謝を申し上げます」と語りました。

宇藤前教育長は、平成24年4月3日に田子町教育委員会教育長に任命され、10年余の長きにわたり、郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、新しい時代を主体的に切り開く幼児・児童・生徒を育成するために、一貫して教育に対する情熱を注ぎ、教育は人づくりという視点に立ち、子どもたちの夢や志の実現に向けて、知・徳・体を育む教育の推進に努めるなど、地域教育の振興に大きく貢献しました。



（写真4）参加者に説明する佐野さん（左）



（写真5）寄贈の様子



（写真6）伝達式の様子

令和5年 所得申告相談受付のお知らせ（通帳が必要です）

★★★ 今年もマイナンバーが必要です。★★★

通知カード（番号付住民票）＋身分証明書（運転免許証、パスポート等）もしくはマイナンバーカードをご持参ください。

午前受付 **8時45分～11時** 午後受付 **1時～4時**

会場	月日	曜日	対象行政区	
			午前	午後
上郷公民館 研修室	2月13日	月	夏坂	山口
	2月14日	火	道前・嘉沢	関
	2月15日	水	遠瀬・水亦	新田
	2月16日	木	【上郷地区全域】	
	2月17日	金	石亀・杉本	茂市
	2月20日	月	道地	移動日 午後は休み
中央公民館 研修室	2月22日	水	明土平・上相米	根渡・柴倉
	2月24日	金	上風張・風張・南風張	宮野・細野
	2月27日	月	雀ヶ平	野面・極ノ実
	2月28日	火	【田子地区全域】	
	3月1日	水	川向・川代・椀山・袖平	清水頭・干草場
	3月2日	木	飯豊	原
	3月3日	金	西館野	上野・長坂
	3月6日	月	矢田郎	野月
	3月7日	火	野々上	池振・野畦沢
	3月8日	水	下田子・舞手	向山・衣更
	3月9日	木	七日市	種子
	3月10日	金	下本町・塚ノ上ミ	サンモール
	3月13日	月	北側・南側	中本町
	3月14日	火	【田子町内全域】	
3月15日	水			

▼農業・営業申告をされる方へ

事業に係わる販売額や経費などの申告の場合は、1年間の合計額を書いた「**収支内訳書**」または帳簿を提出していただきます。

ただし、農産物・葉たばこ・肉用牛・農機具の「**販売証明書**」は確認しますので、ご持参ください。

▼給与・年金所得のある方へ

所得税の申告をする場合は、源泉徴収票の原本が必要です。

なくされた時は、早めに支払者から**再発行**を受けてください。

▼寡婦、ひとり親の方へ

配偶者と死別または離婚した場合、寡婦控除等の対象となる場合がありますので、**申告時には自ら申し出て**確認を受けてください。

▼ふるさと納税をした方へ

ワンストップ特例制度をご利用しない方または6箇所以上の自治体に寄附なされた方は「**寄附金受領証明書**」をご持参ください。

▼その他（該当する場合）

身体障害者手帳
国民年金納付領収書
各種保険料控除証明書
おむつ使用証明書 など

医療費控除の対象となる領収書は全て確認しますので、ご持参ください。申告前に、人ごと・病院ごとの合計額を書いていただきます。

※日程はデータ放送でも確認できます。

問 役場税務課税務グループ（袖村） ☎20-7112

「障害者控除対象者認定書」についてのお知らせ

介護認定を受けている65歳以上の方で、身体の障害または認知症の状態が認定基準に該当している場合は、障害者手帳等を持っていなくても「**障害者控除**」や「**特別障害者控除**」を受けることができます。

（対象者は、所得税や住民税の申告時に、その本人及び認定を受けた人を扶養している方です）

◎田子町の方が、町内の公民館で申告する場合は、認定書を準備する必要はありませんが、申告時には自ら申し出てください。（申し出がないと控除できません）

◎税務署や他の市町村で申告する場合は、事前に認定書の交付を受けなければなりません。また、手続きの際、介護保険被保険者証や印鑑を使用しますので、電話でお問い合わせください。

問 役場地域包括支援課（せせらぎの郷）（澤口） ☎20-7100

■ 林地開発許可制度が変わります

令和5年4月より、森林※1を開発して太陽光発電設備を設置する場合、その面積が0.5ヘクタールを超えるものは、都道府県知事の林地開発許可が必要となります。※2

林地開発許可を取得せずに開発を行った場合には、森林法に基づき、監督処分や罰則が科されます。

※1 都道府県知事がたてる地域森林計画の対象となっている民有林で、保安林、保安施設地区及び海岸保全区域内の森林を除く。

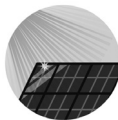
※2 ただし、令和5年3月31日までに太陽光発電設備の設置に必要な測量・設計等の準備行為を終えた上で、すでに土地の開発行為に着手している場合は、林地開発許可の取得は不要です。

問 三八地域県民局地域農林水産部林業振興課

☎0178-27-5111 (代表)

問 青森県農林水産部林政課森林計画グループ

☎017-734-9509 (直通)



■ あおもり若者定着奨学金返還支援制度のお知らせ ~2023年度、2024年度就職予定者の登録募集中~

若者(35歳未満)が、青森県内に住み登録企業で6年間働き続けたとき、県と企業とで奨学金返還を支援する制度です。若者・企業とも事前登録が必要です。(登録無料)

▼対象者

- ・大学・短大等の卒業生で、採用時に35歳未満の方
- ・青森県内で正規雇用されていない方
- ・「日本学生支援機構」、「青森県育英奨学会」の奨学金利用者

※県外にお住まいの方が、年度中途に就職する場合も対象となります。

▼対象企業等

- ・県内企業または勤務地を県内に限定した採用を行う県外企業(法人、団体、個人事業主)

▼支援額(企業・県が1/2ずつ負担)

学校区分	1人当たり支援額(企業が設定)
大学等	150万円、100万円、60万円のいずれか
短大等	75万円、50万円、30万円のいずれか

※返還総額・残額の1/2が上限

◎詳しくは公式サイトで

「あおもり奨学金サポートサイト」

<https://www.aomori-life.jp/syogakuin>



問 県地域活力振興課 ☎017-734-9174

■ 今年、新たに就農する方々へ！ 国の支援制度へ申請してみませんか？

これまで、新たに就農した方々で、条件を満たした方が支援対象となっていた「農業次世代人材投資事業」の内容が見直しされ、今年度から新たに「新規就農者育成総合対策事業」を実施することになりました。

概要は、①独立・自営就農する方で、条件を満たした場合、1人あたり12.5万円/月(1年につき150万円)を最大3年間受給することができる「経営開始資金」タイプと、②同じく独立・自営就農する方で、比較的大きめの機械・施設等を導入する際の初期投資(補助額最大750万円)を支援する「経営発展支援事業」タイプがあります。

いずれのタイプも詳細の条件があり、交付決定後、条件を満たさなくなった場合には、補助金の全部あるいは一部返還が発生することもあります。

事業の活用をお考えの方、ご自身の後継者世代に就農意欲がある方は、詳細について、産業振興課へご相談ください。



問 役場産業振興課(袖村) ☎20-7116

■ 消費税のインボイス制度 説明会開催のお知らせ

制度の概要や留意点について、次の日程により説明会を開催します。

▼開催日時 2月22日(水) 午後2時~3時

▼開催場所 八戸市江陽公民館2階ホール

▼定員 40名

▼参加方法 2月15日(水)までに電話予約

問 八戸税務署法人課税第一部門

☎0178-43-0145

国税庁HP



■ 「解決の糸口を見つけに行こう！」相談会

町と連携して生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みなどについて、丁寧に聴き取りし、一緒に解決の糸口を見つけます。

▼実施日時 3月4日(土)

▼場所 信用生協八戸事務所

(八戸市一番町1-2-14 N1ビル3階)

▼相談対象 ①お金の問題(多重債務問題など)、②遺産相続、③不動産売買、④税金等公共料金の滞納、⑤DV・離婚問題、⑥その他暮らしに関する悩み事

▼相談料 無料。ただし事前の予約が必要です。

▼予約先 信用生協八戸事務所

☎0120-102-084



第16回たっこにんにくまつり

町内外に向けて「たっこにんにく」を力強くPRし、更なる消費拡大を図ることを目的とし、4年ぶりに開催する運びとなりました。

2019年の様子→



▼日時 2月25日(土) 午前10時～午後2時
▼場所 田子町農業者トレーニングセンターほか

現在、ガーリックレディを広く募集しています。詳細は、1月12日に全戸配布している募集チラシをご覧ください。たくさんのご応募、お待ちしております。詳細については、町ホームページ等をご覧ください。

問 役場商工振興課(岩間) ☎20-7114

三戸地区葬祭場(三戸町川守田)敷地内に建設中のペットの火葬施設が4月1日より供用開始します

供用開始に伴い愛がん動物火葬炉使用料は下記のとおりとなります。

区分	金額(1体につき)			
	合同火葬※1		個別火葬※2	
	組織町内 居住者	組織町外 居住者	組織町内 居住者	組織町外 居住者
大型 (30kg以上)	6,000円	12,000円	12,000円	24,000円
中型 (10kg以上 30kg未満)	4,000円	8,000円	8,000円	16,000円
小型 (10kg未満)	2,000円	5,000円	4,000円	10,000円

※1 合同火葬とは、複数頭で火葬し焼骨を葬祭場に一任すること。

※2 個別火葬とは、単独で火葬し焼骨を申請者に引渡すこと。

受付方法等の詳細については後日組合ホームページ及び広報等によりお知らせいたします。

問 三戸地区環境整備事務組合 ☎23-0567

肥料の価格高騰でお困りの農業者の皆様へ 肥料価格高騰対策事業(国庫事業)が実施されます

国では、肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和とともに、化学肥料の使用低減に向けて取り組む農業者の皆様の肥料コスト上昇分の一部を支援することとなりました。(※記載内容は、一部となりますのでご注意ください。)



▼生産者要件 営農活動を実施している農業者(販売農家)であり、化学肥料の2割低減を実現するため、取組メニューの中から2つ以上実施する農業者

【取組メニューの例】(チェックシートでの申告)

- ・土壌診断による施肥設計
- ・有機質肥料の利用
- ・堆肥の利用
- ・生育診断による施肥設計
- ・緑肥作物の利用
- ・局所施肥(側条施肥、ドローンの活用等)の利用など

▼支援額 本年の肥料費から肥料費負担増加額を算定し、その7割を補填。(※定められた計算式に当てはめます。)

▼対象肥料 令和4年6月～10月注文(秋肥用)から令和4年11月～令和5年5月(春肥用)として購入した肥料

▼必要書類

- ・本年秋肥、来年春肥の購入価格がわかる注文票や領収書または請求書
- ・化学肥料低減計画書

▼問合先 肥料を購入されている販売店(JA八戸含む)または役場産業振興課にお問い合わせください。

問 役場産業振興課(戸川) ☎20-7115

令和5年度三戸地区環境整備事務組合 会計年度任用職員募集

▼職種 一般行政事務員(1人)

▼任用期間 4月1日～9月30日

▼給料等 月給 150,100円

▼受付期間 1月27日(金)～2月17日(金)

▼受付時間 午前8時15分～午後5時(平日)



業務内容、申込方法及び採用試験等については、1月23日(月)から、当組合で募集要項を配布するほか、当組合ホームページでもご覧になれます。

問 三戸地区環境整備事務組合事務局
南部町大字沖田面字千刈45 ☎23-0567
URL: <http://www.sannohekankyoku.jp/>



交通死亡事故ゼロ

3690日を目指しています!

2月も引き続き、雪道や凍結路でのスリップ事故が多発する時期です。凍結などの、不慮の危険に備えておきましょう。



■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：山本)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

令和4年度生涯学習町民研修会のお知らせ

- ▼日時 2月19日(日) 午後1時30分～3時
(開場 午後1時～)
 - ▼会場 田子町中央公民館ホール
 - ▼演題 地域医療にける想い
～雇用創出と多職種連携によるチーム作り
に取組んだ12年間の軌跡～
 - ▼講師 医療法人はらだクリニック
理事長 原田英也氏
- ※入場無料、事前の申込は不要です。

第49回新春書き初め大会

おめでとう！ 町長賞 才川友絆さん

1月6日、中央公民館で第49回新春書き初め大会が開催され、今年は幼児から小学生まで28名の参加がありました。参加者は、講師の米田巧先生よりそれぞれの課題の手本を書いていただき、書き方の指導を受けて、筆を運んでいました。

結果は次のとおりです。

- ▽町長賞 才川友絆 (田子小4、右写真)
 - ▽文化協会長賞 高沢優月 (田子小3)
 - ▽公民館長賞 釜淵瑠奈 (田子小6)
 - ▽金賞 大村悠琉斗(たっここども園)・新聞絢斗(田子小1)
土川陽葵 (田子小2年)
 - ▽銀賞 長畝柚奈 (田子幼)・大久保舜亮 (田子小1)
大野怜愛 (田子小5)
 - ▽銅賞 福田千爽 (日本習字田子教室 (浜館小2))
菊地美伶 (田子小5)・久保舞華 (田子小5)
- ※参加者の全作品は1月いっぱい中央公民館に展示してありますので、ぜひご覧ください。



田子町文化協会

第45回芸能発表会のお知らせ

- ▼日時 2月5日(日) 正午～ (開場 午前10時～)
 - ▼会場 タブコピアンプラザホール
 - ▼出演団体 田子神楽保存会技芸部・舞踊愛好会
青森南部相撲甚句会・しらゆきの会
田子町ナニヤドヤラ保存会・演芸せきれい会
民栄会・マノアリアフラスタジオ
 - ▼入場料 賛助金として1人300円 (高校生以上)
- ※プログラムは後日配布されるチラシをご覧ください。



みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●いけばな講座

- ▽と き 2月11日(土) 午後6時30分～8時30分
- ▽ところ 中央公民館研修室
- ▽参加費 花材代1,000円前後
- ▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等
- ※1週間前の金曜日までの申込が必要です。

●フラワーアレンジメント教室

- ▽と き 2月28日(火) 午後7時～9時
- ▽ところ 上郷公民館研修室
- ▽参加費 3,000円程度
- ▽内 容 ひな祭りアレンジ
- ※1週間前の月曜日までの申込が必要です。

●ナニヤドヤラ講座

- ▽と き 2月1日(水)、8日(水)、14日(火)、
22日(水) 午後7時～8時30分
- ▽ところ 中央公民館ホール
- ▽参加費 無料
- ▽申込み 不要
- ▽対 象 小学生以上
- ※ただし、高校生以下の方は保護者同伴をお願いします。

※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報はその都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

新型コロナウイルス感染防止対策により、各施設利用者にはその都度確認を求める事項がありますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

図書館情報

「若い人に贈る読書のすすめ」展示と貸出

●「若い人にすすめる本」特集

みずみずしい感性、好奇心、柔軟な思考、そうしたものを持ち合わせている若い人たちにおすすめる本を集めて展示・貸出します。気持ちが若い、年上の人たちもちろん大歓迎。どうぞご利用ください。

○スマホ脳／アンデシュ・ハンセン

- 武器ではなく命の水をおくりたい
中村哲医師の生き方
- しあわせをさがしているきみに／
エヴァ・イーランド
- みんなに好かれなくていい／和田
秀樹
- 学校では教えてくれない自分を休
ませる方法／井上祐紀

●第65回「読書マラソン」終了

小学生以下の子どもたちが挑戦した「読書マラソン」（期間中に何冊の本を借りて読むことができるか自分の記録に挑戦する）が終了しました。参加者は22名。入賞者は19名でした。1等賞（8日間で45冊読破）から努力賞は次のみなさんです。おめでとうございます。

- ▼1等賞 大野怜愛、蜂ヶ崎華永、
佐藤和、佐藤善、森本有咲、
宮木詩渚、澤頭新太、関本俊也、
野端希空、久保舞華、久保朱璃、
久保智瑛、元村しづく、元村ゆづき
- ▼2等賞 土川響羽、土川陽葵
- ▼3等賞 中村衣吹、中村圭那
- ▼努力賞 大久保絵実



読書マラソン表彰式

図書館おやすみカレンダー

2023							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							
5	6	7	8	9	10	11							
12	13	14	15	16	17	18							
19	20	21	22	23	24	25							
26	27	28											

▼色の濃い日が休館日です。

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

2月の図書館行事

- ▼2/1 (水) 午前10時
ブックスタート／せせらぎの郷
- ▼2/15 (水) 午前10時
セカンドブック／せせらぎの郷

※2月第4木曜日は祝日のため、翌日の2/24 (金) が館内整理休館日となります。

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日 (館内整理日)

田子町立図書館 (担当: 川村) ☎20-7221

新刊案内

●健康、スポーツ

- ▽すごい自力整体／492ヤ
- ▽検査のしくみ・検査値の読み方／
492ニ
- ▽〈メンタルモンスター〉になる。
／長友佑都／783ナ

●お金、建築、料理

- ▽おひとりさまが知って得する、お
金の貯め方・増やし方／591サ
- ▽小屋を作る本2023／527コ
- ▽ラクしておいしい電気圧力鍋レシ
ピ／596ノ

●歴史・時代小説

- ▽地に巣くう／弥勒6／あさのあつ
こ／913ア
- ▽花を呑む／弥勒7／あさのあつこ
／913ア
- ▽冬晴れの花嫁／くらまし屋稼業5
／今村翔吾／913イ
- ▽花唄の唄へ／くらまし屋稼業6／
今村翔吾／913イ
- ▽冬の霧／へんろ宿2／藤原緋沙子
／913フ
- ▽鯖猫長屋ふしぎ草紙7／田牧大和
／913タ
- ▽鯖猫長屋ふしぎ草紙8／田牧大和
／913タ
- ▽小雪ずし／料理人季蔵捕物控44
／和田はつ子／913ワ

●ミステリー

- ▽心霊探偵八雲 INITIALFILE 幽霊の
定理／神永学／913カ
- ▽クロコダイル・ティアーズ／栗井
脩介／913シ
- ▽彼女が最後に見たものは／まさき
としか／913マ

●そのほかの小説

- ▽ひとり旅日和4／秋川滝美／913ア
- ▽光のところにいてね／一穂ミチ／
913イ
- ▽地図と拳／小川哲／913オ
- ▽しろがねの葉／千早茜／913チ
- ▽スパイシーな鯛／ゆうれい居酒屋
2／山口恵以子／913ヤ
- ▽合理的にあり得ない／柚月裕子／
913ユ

●エッセイ、手記

- ▽やまと尼寺精進日記3／188ヤ
- ▽日々臆測／ヨシタケシンスケ／
726ヨ
- ▽女のイイ顔／田辺聖子／914タ
- ▽たりる生活／群ようこ／914ム

警察署コーナー



除排雪中の事故を防止しよう

除排雪中の事故を防止するため、次のことに気をつけましょう。

【雪下ろし中の転落事故防止】

○「命綱やヘルメットをつける」「滑り止めの付いた靴を履く」などとして、転落・転倒防止に十分注意しましょう。

○除雪作業は、家族や近所の人にも声を掛けて、できるだけ複数で行うようにしましょう。

消防署コーナー



●冬期間の注意とお願い

寒さが厳しく、暖房器具を使用するこの時季、「ちよつとした不注意」による火災や、不慮の事故を防ぐため次の点に注意しましょう。

○石油ストーブに灯油を給油する際は「油種を確認し、必ず消火」してから行う。

○石油ストーブのカートリッジタンクへ給油した後は、キャップがしっかり閉まっていることを確認する。

○出かける際は「火の元を点検」する。

○石油ストーブを長時間使用する際は時々「換気」して、

○軒下からの屋根の雪落としは、雪の下敷きにならないよう十分注意しましょう。

【除雪機による事故防止】

○除雪機の点検や雪詰まりを取り除く時は、必ずエンジンを停止してから行いましょう。

○作業中には周りに人を近づけないようにしましょう。

▼三戸警察署
田子警察官駐在所

☎32-3109

部屋の空気を入れ換える。

○落雪による煙突の破損や、FF式ストーブは排気筒の埋もれなどがないか「点検」する。

○積雪が多い場合は、玄関など出入口の周囲を除雪し、「避難経路を確保」する。

○路面が「凍結し、滑りやすくなっている」ので、転倒しないよう注意する。

○屋根から雪やつらが落ちてくるので、「軒下には近づかない」ようにする。

除雪した雪は、「消火栓 防火水槽」付近に捨てないようお願いいたします。

▼三戸消防署 田子分署
☎32-3104

2月の主な保健・介護予防事業予定表

1 (水) 乳児健診 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午	16 (木) 八戸若者サポートステーション無料出張相談会 (せせらぎの郷) 午後2:00~4:00
2 (木) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00~3:00	いきいき健幸教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午
3 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30	17 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30
介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午	介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午
7 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30	いきいき健幸教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午
8 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30~正午	20 (月) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00~3:00
9 (木) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00~3:00	21 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30
10 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30	22 (水) 予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:30~正午
介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午	24 (金) 生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00~午後2:30
13 (月) 物忘れ・介護予防相談 (せせらぎの郷) 午後1:00~4:00	認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
運動教室 (中央公民館) 午後2:00~3:00	介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00~正午
14 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30	27 (月) 運動教室 (中央公民館) 午後2:00~3:00
15 (水) こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30~正午	28 (火) 生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00~午後2:30
16 (木) 「くらし」と「しごと」田子町無料相談会 (せせらぎの郷) 午後1:00~4:00	



心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

TCV(田子町ケーブルテレビジョン)からのお知らせ

○サポートセンター (月曜~金曜 午前9時~午後5時) ☎0120-557-759 (祝日を除く)
○故障受付 (24時間) ☎0120-262-750

加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設など

テレビが映らないなどの故障時



町の人口

令和4年12月31日現在

世帯数/2103 (±0)
人口/4986 (-14)
男/2410 (-10)
女/2576 (-4)
() 内は前月比です

誕生

●尾形瑠椛 (孝一・真奈美)/野月

※ () 内はご両親、「/」のあとは行政区です

お悔やみ

- 橋本 絹 (87歳) 野々上
- 越後春夫 (87歳) 長坂
- 中村きぬゑ (90歳) 雀ヶ平
- 田川義雄 (86歳) 飯豊
- 山市 進 (73歳) 千草場
- 工藤敏男 (81歳) 関上

※ () 内は享年、() のあとは行政区です



学校の話題 かみごうこども園

12月24日、かみごうこども園に、サンタさんが来てくれました。(毎年、田子町商工会青年部さんが、サンタさんになって園に来てくれます。)

突然、プレゼントの袋を肩に背負った、大きな大きなサンタさんが子どもたちの前に現れました。子どもたちはとてもびっくりしていました。が、サンタさんに喜んでもらおうと、みんなで発表会で踊ったお遊戯「天使のパンツ」を披露しました。かわいい踊りにサンタさんは、大きな拍手をしてくれました。

そして、サンタさんから一人ひとりにプレゼントをもらいました。
ちよつと人見知りで近くに行けないひよこ組さん。元気

に「ありがとうございますました」とお礼を言えた、はと組ひばり組、つばめ組さん。プレゼントの中身が気になる子どもたちでした。

楽しい時間はあっという間に過ぎて、お別れの時間になってしまいました。

最後に、サンタさんと一緒に記念撮影をしました。

その日のお帰り、子どもたちはお迎えに来てくれたおうちのの人に、「今日サンタさんがね、来たんだよ!」「プレゼントを、もらったんだよ!」と玄関に子どもたちの声が響いていました。

かみごうこども園の、楽しいクリスマス会でした。

(原稿・画像提供 かみごうこども園)



書道

第49回新春書き初め大会入賞作品

美しい光
田子小 四年 才川 友絆

◎町長賞 才川友絆 (田子小4)

かるた会
田子小 三年 高沢 優月

◎文化協会賞 高沢優月 (田子小3)

花さく校庭
田子小 六年 釜淵 瑠奈

◎公民館賞 釜淵瑠奈 (田子小6)

編集後記

今月号では、「今月の話題」のコーナーで、清水頭小学校・上郷小学校の閉校記念式典の取材をしました。

上郷小学校での取材で、子どもたちが呼びかけをしている際に、どこからかすすり泣く音が聞こえてきました。辺りを見回すと、とある保護者の方の目から大粒の涙がこぼれ落ちていました。その方は、田植えの取材をしている際には、自ら楽しんで田植えをしたり、子どもたちと積極的にコミュニケーションを取り、盛り上げている姿を何回も見ていました。その方にとって、上郷小学校は母校であり、自分のお子さんにとっても母校で、たくさん思うことがあるんだらうなと思います。

閉校する小学校にとっても、その方にとっても、閉校するまでにたくさんの方の思い出を作っていたきたいと思えました。

(広報担当 ヤマウチ)



かんたん! パレンティン レシピ月



スノーボールクッキー

(材料)

- カボチャ 40g
 A [小麦粉 200g、砂糖 40g]
 アーモンドプードル 30g
 B [溶かしバター(無塩) 30g、オリーブオイル 40g]
 ココアパウダー 適量、粉砂糖 適量



(作り方)

- ① かぼちゃは蒸してなめらかにつぶす。Aはボウルに入れて泡だて器で混ぜ、サラサラの状態にする。
- ② AにBを加えて混ぜ、まとまってきたら生地を2つに分ける。1つはプレーンのまま、もう1つにはカボチャを混ぜてひと口大のボール状に丸める。
- ③ クッキングシートをしいた天板に並べ、170℃に予熱したオーブンで15分焼く。粗熱がとれたら、プレーンクッキーにはココアパウダー、カボチャクッキーには粉砂糖をまぶしてできあがり。

★サクサクホロホロのやさしいクッキーです。ココア色と黄色がかわいらしく、プレゼントにぴったりです。

★ココアパウダー・粉砂糖をまぶすときはポリ袋を使うと便利です。あっという間にきれいに仕上がります。

(地域包括支援課栄養士 岡崎)

小学校統合に向けた交流会



12月22日、田子小学校で、小学校統合に向けた交流会が行われました。これは、来年度から小学校が統合することを受けて、各校児童の交流を実施し、友好を深めるために行われたものです。

交流会では、はじめに学年ごとに体育館に集まり、各小学校の学校紹介が行われました。田子小、上郷小、清水頭小の順で紹介があり、各校の歴史や独自の行事、クラブ活動などを写真やクイズ等で発表しました。参加した児童たちは、「クイズが楽しかった。他の学校のイベントが楽しそう」などと歓声をあげていました。

その後は、学年ごとに分かれて、給食、昼休み、清掃、授業を一緒にやり、楽しい交流を終えました。



地域おこし協力隊が取材! 町内店舗の紹介

第9弾

割烹あおい

店主の青木弘さん(67)は、1986年5月に創業され、35年以上にわたり営業されています。

三戸高校卒業後、東京の調理師学校に通われ、その後、銀座の割烹料理屋にて7年ほど修行を積まれました。当時の料理長(通称:親父)の指導はとても厳しかったらしく、「お前の舌は濃い味に慣れてしまっている」と言われ、薄味が基本である和食料理の厳しい世界を垣間見ながら腕を磨かれました。その結果、最終的にはお店の料理をほとんど任せられるぐらいになったそうです。その後も



同時に、「今の若い方は、郷土料理に触れる機会が少ないと思う。『おばあちゃんの味』を知らないのは寂しい」と懸念されていました。

今後について、「コロナの影響で、お店の営業は苦しくなりました。でもまたみんなが楽しく集まれる日が来ると思う。その日までしっかりお店の味を守って、またみんなに集まってほしい」と語る青木さんの、確かな技術と経験に裏打ちされた料理の数々を、ぜひ味わいに足を運んでみてください。

- ▼営業時間 17時頃から23時頃
(要予約、予算に合わせて料理をご用意)
- ▼定休日 なし(予約時に確認が必要)

関東各地で修行を続けられ、現在の場所に開業されました。

はじめてのハッピーバースデー

令和4年1月に生まれた満1歳のお友だちです。



● 沢森 凜姫ちゃん
R4.1.11
(明土平・女の子)
まねっ子上手になってみんなを笑顔にしてくれる凜姫。もりもり食べて大きくなってね!



● 小橋 凜汰ちゃん
R4.1.19
(西館野・男の子)
お誕生日おめでとう! にいこのことがだいすきなりた♡ これからも2人仲良く、すくすく大きくなってね!

●木村隊員のおすすめ料理

牛スジ煮込み 500円 トロットロに煮込まれた牛スジと、しっかり味がしみ込んだお野菜やこんにゃく。程よい甘みと塩味がお酒のお供に最適です。